

令和4年度 北海道東川高等学校 自己評価及び学校関係者評価

- 1 学校教育目標
 ○他人の気持ちや考えを理解し、適切に行動する人材の育成 【美風】
 ○自ら目標を定め、その達成に向け主体的に努力する人材の育成 【自律】
 ○互いに高め合い、協働して社会に貢献する人材の育成 【創造】
- 2 育成を目指す資質・能力
 ○東川 mind (福祉 mind (至誠心、受容力、共感力) の育成
 Global mind (社会性、協働性、コミュニケーション力) の育成
 Challenge mind (主体性、行動力、創造力) の育成)
- 3 重点目標
 (1) 教育活動に主体的に取り組み、自分の夢や目標を大切にし、達成に向けて継続的に努力する生徒を育成する。
 (2) 互いを認め合い高め合うとともに、自他の生命を尊重し行動する生徒を育成する。
 (3) 基本的な生活習慣や規範意識を身に付け、自律的に行動する生徒を育成する。
 (4) 望ましい職業観・勤労観を身に付け、社会及び職業に円滑に移行できる生徒を育成する。
 (5) 故郷を理解し愛するとともに、グローバルな視点で物事を考え行動することができる生徒を育成する。

学校運営協議会
委員による評価

4 自己評価及び学校関係者評価結果

分野領域	評価項目	記 評 価	改 善 の 方 策	自己評価と改善方策の適切さ
教育 目 標	1 本校の教育目標は、生徒の実態と保護者や地域の方々の願いを踏まえたものとなっていますか。	A	生徒、保護者、地域の期待に応えられるよう、教育活動との関連を明確にしていく。	B
	2 教育目標の具現化や「育成を目指す資質・能力」を身に付けさせることを意識して、日常の教育活動を行っていますか。	B	コロナ禍により、思うような教育活動ができない状況が続いているが、生徒の能力を伸ばすよう教育の質を高めていく。	B
学 習 指 導	3 生徒が意欲的に学ぶことができるよう、分りやすい授業を行い、指導方法や指導形態等の工夫改善に努めていますか。	B	生徒による授業評価やICTの活用等により授業改善に取り組み、充実した研修体制の構築に努める。	B
	4 基礎学力の定着及び学力向上に向けた取組を行っていますか。	B	教科指導力の向上を図るとともに、基礎基本の徹底を中心に、放課後講習、個人添削等を実施するなど、柔軟に指導していく。	B
	5 「総合的な探究の時間」の計画をすすめることができましたか。	B	1年生で設定した「東川学」での学びを継続し、地域の教育資源を活用した「地域探究学習」を主体とする教育活動を構築していく。	B
生 徒 指 導	6 生徒に法令や生徒心得を遵守する姿勢が育ち、基本的な生活習慣が確立され、主体的に行動ができるような指導を行っていますか。	B	自主的な行動が取れるよう、個々の役割を明確にし、対話を重視した指導に努める。	A
	7 他を思いやり、尊重する意識を高めるような指導を行うとともに、いじめの未然防止に取り組んでいますか。	A	各行事等における生徒の取組を通じて他者理解を促し、生徒を主体とした、いじめ未然防止の取組を推進していく。	A
	8 生徒同士の協働を推進し、行事の活性化を図ることができましたか。	B	自主的で効果的な活動ができるように、指導と支援に努めながら、時代に即した実施方法も検討していく。	A
進 路 指 導	9 望ましい勤労観や職業観を身に付けるための指導を進めていますか。	B	将来を見据えた進路指導を実践しながら、キャリア教育の更なる充実を図る。	B
	10 進路希望に関する情報や資料提供等を適切に行い、生徒の適性や希望を生かすことのできる進路指導体制ができていますか。	B	生徒の自己実現を適切に支援する進路指導体制を構築し、その充実を努める。	B
健 康 安 全	11 健康指導・交通安全や美化活動などの生活安全に関する指導が適切に行われていますか。	B	生徒一人ひとりの安全意識と教職員の危機管理能力を高め、より実践的な健康安全指導を行う。	A
	12 個人面談や教育相談体制の充実など、生徒一人ひとりを大切にする組織体制ができていますか。	B	日常的に生徒理解に努め、スクールカウンセラーを効果的に活用し、面談等で得た情報を共有しながら、スピード感のある対応を行う。	A
開 学 か 校 れ づ く り	13 保護者や地域と連携・協力した教育活動が進められていますか。	B	保護者、地域との信頼関係を構築し、更なる連携・協働の充実を努める。	A
	14 保護者・地域に積極的に情報提供するなど、開かれた学校づくりを意識し、推進していますか。	B	タイムリーな情報提供を心掛け、保護者や地域住民が足を運びやすい環境をつくる。	A
そ の 他	15 新型コロナウイルスの感染予防や感染拡大防止を常に意識し、生徒や保護者に指導・情報提供するなど、適切な対応が行われていますか。	B	法令、通達等に則った指導を実践し、適切な感染予防と情報提供に努める。	A
	16 業務を組織的に行うとともに、効率化に努めるなど、時間外勤務縮減に向けた取組はできていますか。	B	生徒及び保護者に寄り添う対応を基盤としながら、勤務時間内に完結できる校務の実践に努める。	A

評価平均 A : 4 ~ 3. 26 B : 3. 25 ~ 2. 51 C : 2. 50 ~ 1. 76
D : 1. 75 以下